

## 平成 31 年 1 月定例記者会見

【1月4日(金)午前11時／4階特別会議室】

### 会見項目

- |                                |         |
|--------------------------------|---------|
| 1 漁港等施設の災害復旧支援に関する協定の締結について    | (水産課)   |
| 2 平成31年のクルーズ船寄港予定について          | (港湾振興課) |
| 3 イーストピアみやこ新春イベントについて          | (復興推進課) |
| 4 平成31年宮古市成人式について              | (生涯学習課) |
| 5 平成31年宮古市消防団消防出初式について         | (消防対策課) |
| 6 岩手芸術祭総合フェスティバル in 宮古・下閉伊について | (文化課)   |
| 7 秋川雅史コンサート with 川井郁子について      | (文化課)   |
| 8 三陸国際芸術祭について                  | (文化課)   |

### 会見内容

別紙資料1～8のとおり。

### 記者との質疑

#### NHK記者

資料1の「災害復旧支援に関する協定」について、相手方は以前から市の災害復旧業務に携わっているということですが、今回の協定によって何か変わるのでしょうか。

#### 市長

今までは東日本大震災に関して支援していただきました。これからは災害が発生した場合に協定に基づいて支援していただける、ということになります。

#### 読売新聞記者

資料8の「三陸国際芸術祭」について、三陸芸能列車とはどのような内容でしょうか。

#### 市長

主催者からプログラムの詳細が届いていないのですが、三陸鉄道に乗って岩泉、田野畑で降りて、郷土芸能を見るという内容と聞いています。

#### 岩手日報記者

資料1の「災害復旧支援に関する協定」について水産土木建設技術センターからの申し出ということでしたが、なぜ宮古市が全国初の協定締結の相手方に選ばれたのでしょうか。

## 市長

東日本大震災後に宮古市の復旧に関わってきた経緯、私が理事であるためやりやすい、そういうところで当市と協定を結び、その後の他自治体との協定締結につなげていくということだと思います。

## I A T 記者

資料4の「成人式」について、新成人代表による20歳の誓いを述べる2人は、学生でしょうか、社会人でしょうか。

## 市長

1人は宮古の振興局に勤める県職員、もう1人は大学生です。

## 読売記者

北部環状線の山口一近内間はいつごろ開通予定でしょうか。

## 市長

今年の秋になります。当初は平成30年度完成を目指していましたが、平成28年の台風10号の復旧工事と重なってしまうため、少し遅れが出てきます。

## 岩手日報記者

復興計画の最終年度を迎えるにあたって一言お願いします。

## 市長

インフラの復興に関しては防潮堤や水門など県事業が終わらないと、それに取り付ける市道の整備が進まなかったりしますので、県と協議をして、しっかりと最終形に結び付けたいです。水産業の水揚げが震災前までの状況に戻らない状況にありますが、水産業に携わる人たちが未来に希望を持てるように取り組んでいかなければなりませんし、人手不足の状況が続く中、産業に携わる人の確保について対応策を考えていきます。

## 資料 1 漁港等施設の災害復旧支援に関する協定の締結について

<p><b>趣旨・目的</b></p>	<p>漁港等の施設について、高潮、波浪、地震、津波等の異常な自然現象による災害が発生した場合に、漁業活動の速やかな再開を目指し、施設の迅速な復旧を図るため、専門的技術業務の蓄積がある一般社団法人水産土木建設技術センターと災害復旧支援に関する協定を締結する。</p>
<p><b>経緯等</b></p>	<p>東日本大震災にかかる漁港施設等の被害額は約200億円にのぼった。その復旧工事は長い年月を要したが、今年3月に完了予定となっている。</p> <p>復旧に当たっては、全国からの派遣職員や水産土木建設技術センターの応援が大きな力となった。</p> <p>今後も津波はいつ発生するか分からない。大きな災害が起きた場合、通常時の職員数では対応が困難となることは目に見えている。</p> <p>震災直後から宮古市の復旧業務に携わり、そういう現状を間近に見てきた水産土木建設技術センターから、災害発生時の復旧支援に協力したいとのありがたい申し出があり、災害支援に関する協定を締結することとなった。</p>
<p><b>調印式日時</b></p>	<p>1月16日(水) 午前9時30分～10時</p>
<p><b>調印式場所</b></p>	<p>イーストピアみやこ2階多目的ホール</p>
<p><b>協定締結の相手方</b></p>	<p>一般社団法人水産土木建設技術センター 理事長 <small>うがじん</small> 宇賀神 <small>よしのぶ</small> 義宣 (東京都中央区築地2丁目14番5号)</p>
<p><b>出席者</b></p>	<p>一般社団法人水産土木建設技術センター・・・宇賀神理事長 宮古市・・・・・・・・・・・・・・・・山本市長</p>
<p><b>協定内容</b></p>	<p>■一般社団法人水産土木建設技術センターが行う支援内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆災害状況現地調査</li> <li>◆災害報告資料の作成</li> <li>◆国の災害査定に関する資料作成と災害査定への立会</li> <li>◆災害復旧支援の附帯業務</li> </ul>
<p><b>特記事項</b></p>	<p>◎水産土木建設技術センターによると、このような協定は全国的に見ても例がなく、本協定が全国初となるとのこと。</p>

	◎水産土木建設技術センターは、今後、全国各地に広めたいとの意向を持っている。
問い合わせ	市水産課 漁港係 (☎68-9101)

## 資料2 平成31年のクルーズ船寄港予定について

趣旨・目的	各船会社から平成31年上期のクルーズスケジュールが発表され、初寄港の大型外国クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」を含む5回のクルーズ船寄港が決定した。				
寄港日程	No.	期日	時間	船舶／「クルーズ名」	備考
	1	4月25日(木)	入港 9:00 出港 18:00	ダイヤモンド・プリンセス 「麗しの春・韓国と東北9日間」	前港：青森 次港：横浜
	2	5月8日(水)	入港 7:00 出港 16:00	スターレジェンド スターコレクター 「STAR COLLECTOR: アラスカ クロッシング フロム ジャパン ALASKA CROSSING FROM JAPAN」	前港：横浜 次港：函館
	3	7月4日(木)	入港 8:00 出港 17:00	ぱしふいっく びいなす 「北海道 釧路・三陸クルーズ」	前港：釧路 次港：横浜
	4	9月20日(金)	出港 11:00	にっぽん丸 「錦秋の北海道・釧路クルーズ3 日間の旅」	宮古発 →釧路
	5	9月22日(日)	入港 16:00	日間の旅 (農協観光チャータークルーズ)	→宮古着
場所	宮古港藤原ふ頭				
内容	<p>■寄港時の対応</p> <p>入出港セレモニーや岸壁での歓送迎アトラクション、市民参加によるお出迎え、お見送りなどを行う予定。</p>				
特記事項	◎10万トンを超える大型クルーズ船（ダイヤモンド・プリンセス）の寄港は岩手県初。				
問い合わせ	市港湾振興課 港湾振興係（☎68-9093）				

### 資料3 イーストピアみやこ新春イベントについて

趣旨・目的	市民交流センター（イーストピアみやこ）の完成を記念した新春イベントを市民と共に開催するもの。
日時	1月13日(日) 午前10時～午後3時
場所	市民交流センター
内容	<p>■主な内容</p> <p>10:00 ⇒ おしるこのお振る舞い①（ふれあいカフェ）＊先着100人</p> <p>10:30 ⇒ 防災カルタ大会（和室）＊当日受け付け、景品あり</p> <p>11:00 ⇒ 宮古商業高校書道部による書道パフォーマンス（交流プラザ）</p> <p>12:30 ⇒ おしるこのお振る舞い②（ふれあいカフェ）＊先着100人</p> <p>13:30 ⇒ 宮古弁カルタ大会（和室）＊当日受け付け、景品あり</p> <p>同 ⇒ 宮古商業高校書道部による新春書き初め体験（創作スタジオ） ＊当日受け付け</p>
特記事項	<p>◎「防災かるた」は、鉾ヶ崎小学校の卒業生（平成18年度）が制作した「津波防災かるた～しおかぜ～」を使用する。</p> <p>◎「宮古弁かるた」は、平成19年度に中央公民館分館宮古弁<sup>いっしょ</sup>伝承事業で制作した「みやこで創る宮古弁百人一<sup>いっしょ</sup>緒かるた」を使用する。</p>
問い合わせ	市復興推進課 市民交流センター（☎63-4166）

## 資料 4 平成 31 年宮古市成人式について

趣旨・目的	新成人の船出を祝福するとともに、成人としての自覚を促し、前途ある成人者を激励する。
日時	1月13日(日) 午後2時～4時
場所	市民文化会館 大ホール
主催	宮古市・宮古市教育委員会
内容	<p><b>■成人式次第</b></p> <p>①開式のことば、②国歌斉唱、③市民歌斉唱、④市民憲章朗読、⑤式辞、⑥祝辞、⑦来賓紹介、⑧励ましの言葉、⑨20歳の誓い、⑩アトラクション、⑪閉式のことば</p> <p>◆市民憲章朗読……新成人9人が、市民憲章を朗読する。</p> <p>◆励ましの言葉……宮古市在住シンガーソングライター・福川哲也さんから、新成人に対し、励ましのメッセージをいただく</p> <p>◆20歳の誓い……新成人代表2人が、20歳の誓いを述べる</p> <p>◆アトラクション…「山口太鼓の会」によるパフォーマンス</p> <p><b>■ホワイエ等を記念撮影の場として提供。併せて、市のPRの場として活用</b></p> <p>◆三陸鉄道一貫運行のPRコーナーを設置し、利用促進を図る</p> <p>◆ラグビーワールドカップの機運を高めるため、PRコーナーを設置</p> <p>◆復興道路PRコーナーを設置し、現在までの状況を周知する</p> <p>◆「宮蘭フェリー」のPRコーナーを設置し、利用促進を図る</p> <p>◆新成人の選挙啓発のため、“模擬投票、ブースを設置</p> <p>◆消防団員の加入促進を図るため、消防団のPRコーナーを設置</p> <p>◆記念写真用バックパネルを設置</p> <p>◆新成人を祝福するレッドカーペットの設置（式典終了後）</p>
特記事項	<p>◎対象者……平成10年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた者 男334名、女280名、計614名</p> <p>※前年度対象者（男357名、女320名、計677名）</p> <p>前年度の実績（出席者469名、出席率69.3%）</p>
問い合わせ	市教育委員会 生涯学習課 社会教育係（☎68-9119）

## 資料5 平成31年 宮古市消防団 消防出初式について

趣旨・目的	新年を迎え、宮古市消防団は、「自分たちの地域の安心・安全を自分たちの手で守る」という郷土愛の精神のもと、消防団の心意気を示すため出初式を挙げる。
日時	1月20日(日) 午前10時～正午
場所	宮古消防署訓練場（分列行進は末広町）
主催	宮古市、宮古市消防団
内容	<p>■出初式次第</p> <p>10:00 「開会行事」 及び 「観閲」・・・(宮古消防署訓練場)</p> <p>11:00 「分列行進」・・・・・・・・・・・・(末広町)</p> <p>11:40 「閉会行事」・・・・・・・・・・・・(宮古消防署訓練場)</p>
特記事項	◎昨年の参加者は、約300人。
問い合わせ	市危機管理監 消防対策課 消防係 (☎62-5533)

## 資料6 「岩手芸術祭総合フェスティバル in 宮古・下閉伊」について

趣旨・目的	<p>宮古・下閉伊地域における芸術文化の鑑賞機会を提供するとともに、岩手の芸術文化の魅力を発信する。</p> <p>県内の芸術文化団体が一堂に会し、舞台公演と巡回美術展を開催する。</p>
日時	1月20日(日) 午後1時～3時
場所	市民文化会館大ホール
内容	<p>■舞台公演の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宮古水産高校太鼓部演奏</li> <li>・花巻農業高校<small>ししおど</small>鹿踊り部演舞</li> <li>・小柳玲子バレエ教室宮古教室演舞</li> <li>・南部牛追唄保存会、岩泉町児童による民謡披露</li> <li>・ジュニアオーケストラによる演奏</li> <li>・クラシックバレエ・モダンバレエ・ジャズダンスの共演</li> <li>・ジャズピアノ・ジャズボーカル・モダンダンスの共演</li> <li>・ギターと声楽のコラボレーション</li> <li>・県指定無形民俗文化財「<small>すげのくほししおどり</small>菅窪鹿踊・<small>けんばい</small>剣舞」演舞</li> <li>・山田町「愛宕青年会八木節」演舞</li> <li>・「久慈マンドリーノ」マンドリン演奏</li> <li>・みやこ市民劇「拓け、いのちの道を」劇中歌メドレー など</li> </ul>
主催	岩手県・岩手県文化振興事業団・岩手県芸術文化協会ほか
特記事項	<p>◎入場料は無料</p> <p>◎「巡回美術展」を同時開催する。</p> <p>◇期日：1月18日(金)～20日(日) 午前10時～午後4時</p> <p>◇会場：市民文化会館展示室</p>
問い合わせ	<p>岩手県芸術文化協会（☎019-626-1202）</p> <p>岩手芸術祭実行委員会事務局（☎019-654-2235）</p>

## 資料7 「秋川雅史コンサート with 川井郁子」について

<b>趣旨・目的</b>	<p>東日本大震災により被災した地域住民の心の復興を願い、一般財団法人自治総合センターによる宝くじ文化公演を開催する。</p> <p>迫力ある美声で「テノールの貴公子」と呼ばれ、大ヒット曲「千の風になって」を歌うテノール歌手・秋川<sup>まさふみ</sup>雅史さんと、羽生<sup>はにゆうゆづる</sup>結弦選手や国内外の選手にも楽曲を提供するなど幅広い活動をされているヴァイオリニスト・川井<sup>いく</sup>郁子さんによるコンサート。</p>
<b>日時</b>	<p>1月25日(金) 午後6時30分開演</p>
<b>場所</b>	<p>市民文化会館 大ホール</p>
<b>主催</b>	<p>宮古市・一般財団法人自治総合センター</p>
<b>内容</b>	<p>■曲目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グラナダ</li> <li>・恋人よ</li> <li>・千の風になって</li> <li>・チャールダーシュ</li> <li>・ホワイトレジェンド ～白鳥の湖より～ など</li> </ul> <p>■入場料</p> <p>2,000円(全席指定) ※宝くじの助成による特別料金</p>
<b>特記事項</b>	<p>◎入場券は市内6カ所で販売している。</p> <p>市民文化会館・リラパークこなり・マリンコープDORA・キャトル宮古          かの書店本店・宮古市職員生協</p> <p>◎前売券が完売したときは、当日券は無し。</p>
<b>問い合わせ</b>	<p>市教育委員会文化課 (☎65-7526)</p>

## 資料 8 「三陸国際芸術祭」について

<p><b>趣旨・目的</b></p>	<p>三陸沿岸で受け継がれてきた郷土芸能が世界と繋がるきっかけとなり、多様な文化との交流を通して文化・芸術による震災からの復興に取り組むことを目的に、三陸沿岸各地で開催されるもの。</p> <p>宮古プログラムでは、イーストピアみやこでのオープニングイベントを皮切りに、雪深い川井地区での芸能体験や、市民文化会館での芸能鑑賞、国の有形文化財「東屋」での芸能交流が行われる。</p>
<p><b>日時・場所・内容</b></p>	<p>■宮古プログラム</p> <p><b>1日目</b> 2月9日(土)</p> <p>11:00~12:00 三陸国際芸術祭オープニング(会場:イーストピアみやこ)</p> <p>13:00~19:00 観て習う三陸芸能!「末角神楽」(会場:旧小国出張所)</p> <p><b>2日目</b> 2月10日(日)</p> <p>13:00~16:00 第11回みやこ郷土芸能祭(会場:市民文化会館大ホール)</p> <p>17:00~22:00 五十集余情(会場:東屋「蔵」)</p> <p><b>3日目</b> 2月11日(月・祝)</p> <p>11:45~17:45 三陸芸能列車(集合場所:三陸鉄道宮古駅)</p>
<p><b>主催</b></p>	<p>三陸国際芸術推進委員会、国際交流基金アジアセンター NPO 法人ジャパン・コンテンポラリーダンス・ネットワーク</p>
<p><b>特記事項</b></p>	<p>◎入場料は無料(一部有料プログラムあり)</p> <p>◎三陸国際芸術祭は、宮古で開幕した後、会場を八戸、大船渡と移して行われる。</p> <p>◆八戸プログラム・・・ 2月22日(金)~24日(日)</p> <p>◆大船渡プログラム・・・ 3月1日(金)~3日(日)、3月10日(日)</p> <p>◆縦断プログラム・・・ 2月11日(月・祝)~28日(木)</p> <p>インドネシアの芸能団体ジャティランが三陸沿岸を巡り、各地の郷土芸能等と交流する。</p>
<p><b>問い合わせ</b></p>	<p>三陸国際芸術祭事務局(☎0192-22-9830) 宮古市民文化会館(☎63-2511)</p>